

第2回新潟大学佐渡3施設による 森里海公開シンポジウム

日時 2016年2月20日(土) 15:00-17:00

場所 トキ交流会館 大ホール: 佐渡市新穂潟上1101-1

スケジュール

15:00～ 開会の挨拶

15:05～ 新潟大学佐渡3施設の紹介

農学部附属演習林の概要 (崎尾均教授)

朱鷺・自然再生学研究センターの概要 (永田尚志教授)

理学部附属臨海実験所の概要 (安東宏徳教授)

15:35～ 研究発表

1. 佐渡島では何故花が白くなるのか? ホタルブクロに見る島の生物の特殊化 (演習林: 阿部晴恵)

2. あまりにも多様な昆虫の世界を知るためには (朱鷺・自然再生学研究センター: 岸本圭子)

3. 海と川を行き来する通し回遊魚の生態: ハゼ類を例として (臨海実験所: 飯田碧)

16:50～ 閉会の挨拶



本シンポジウムは新潟大学の佐渡3施設:理学部附属臨海実験所、農学部附属演習林、朱鷺・自然再生学研究センターの教職員による最新の研究を一般向けに紹介する機会として開催します。参加費無料、事前申込は不要です。



10:30-12:00に3施設に所属する4年生の卒業研究発表を、13:00-14:30に修士課程研究発表を行います。シンポジウムと合わせて、お気軽にお越し下さい。